OHBEC
Over Human Beings
Engineering & Consulting

札幌市における豊かさと指標に関する調査業務

報告書

㈱オーベック

平成 31 年 3 月 29 日

目次

1　業務概要 1-1
2　集計結果 2-1
2.1　基本属性 2-1
2.2　相関図 2-5
（1）　満足度、重要度の加重平均値 2-5
（2）　相関図について 2-5
2.3　比較 2-9
2.4　クロス集計 2-11
3　本調査に係る考察 3-1
4　他自治体事例調査 4-1
4.1　京都市における指標設定方法 4-1
（1）　ロジックモデルを使った指標の設定 4-1
（2）　指標のチェックポイント 4-3
4.2　豊田市における指標設定方法 4-5
（1）　施策体系の構築 4-5
（2）　体系に応じた指標の設定 4-5
4.3　塩尻市における評価結果活用 4-6
（1）　事務事業評価 4-7
（2）　施策評価 4-7
付録Ａ　アンケート調査表 A-1

1　業務概要

札幌市の総合計画である「札幌市まちづくり戦略ビジョン」においては、その進捗管理を行うために53の成果指標を設定しているが、主観的指標と客観的指標とが混在しており、より適切な指標設定の余地があると考えられる。

そのためには、主観的指標と政策効果がそれぞれどのように結びつくのかを明らかにし、互いの関係を整理した上で、それぞれの政策効果を測る客観的指標を適切に設定することが必要である。その指標により政策効果を適切に測定して取組を改善し、政策相互の相乗効果を最大化することは、効果的・効率的な行政運営に資する。

本調査では、主観的指標から読み取れる札幌市民の「豊かな暮らし」とその構成要素をもとに、主観的指標の取扱いについて整理する。また、主観的指標に表れる結果を踏まえ、どのように客観的指標を活用すべきか、北海道大学との共同研究により検討する。

このために、アンケート調査により札幌市民が考える「豊かさ」を調査するとともに、他自治体における指標設定事例についてまとめ、基礎資料とする。

アンケート調査表の内容は付録Aに示す。調査方法等は以下の通りである。

実施期間	平成31年1月17日（木）～31日（木）
調査方法	郵送
対象人数	18歳以上の市民（1区あたり1,000人）合計10,000人を無作為抽出
回答数	4,032件

2　集計結果

2.1 基本属性

調査票における問 1～問 4 の集計結果を以下に示す。

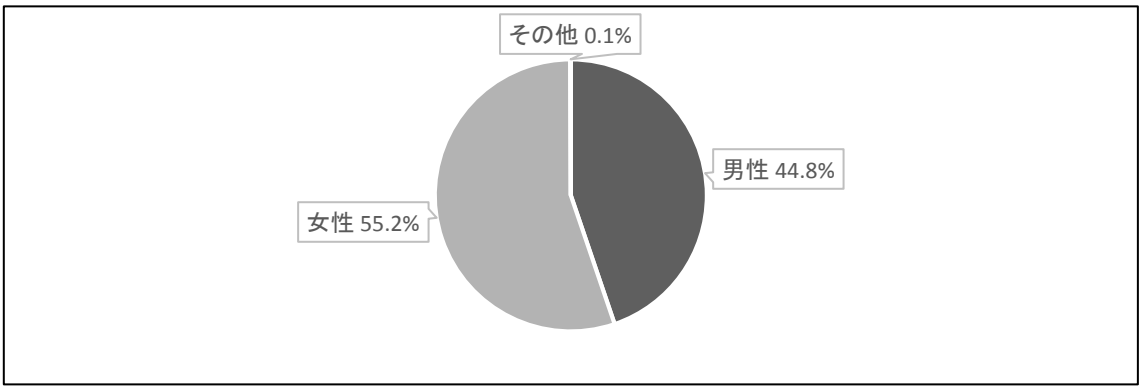

図 2-1　性別

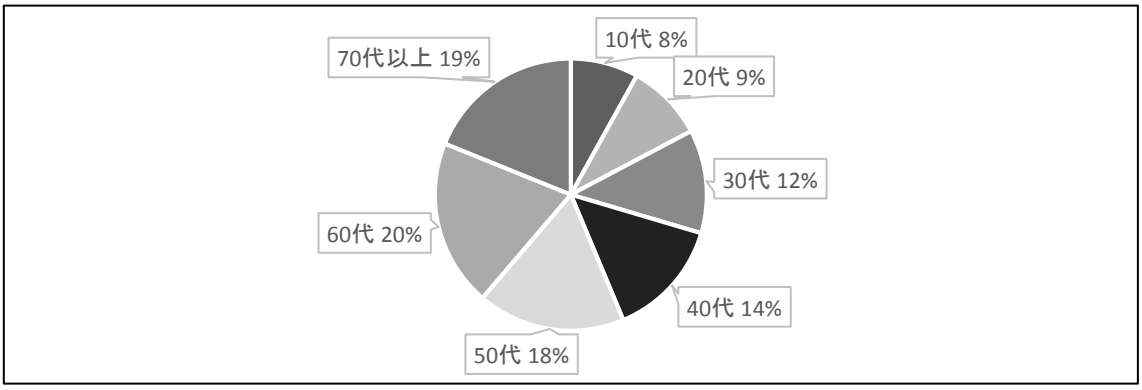

図 2-2　年代別

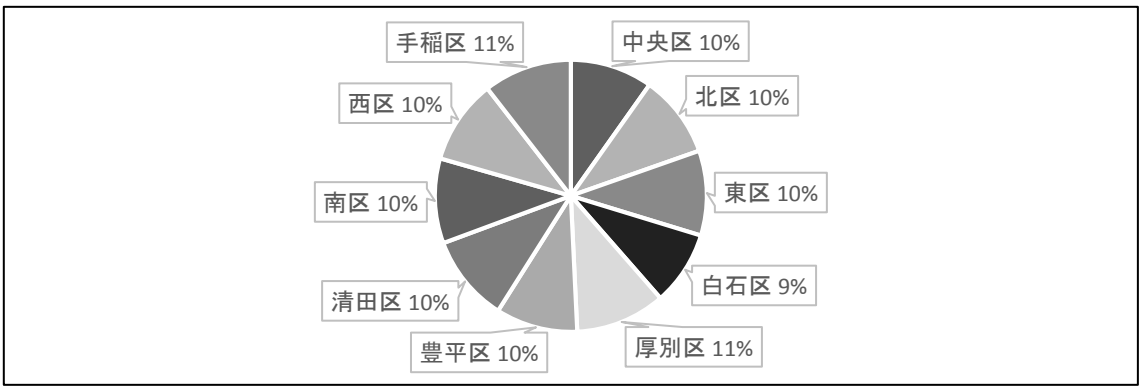

図 2-3　住所

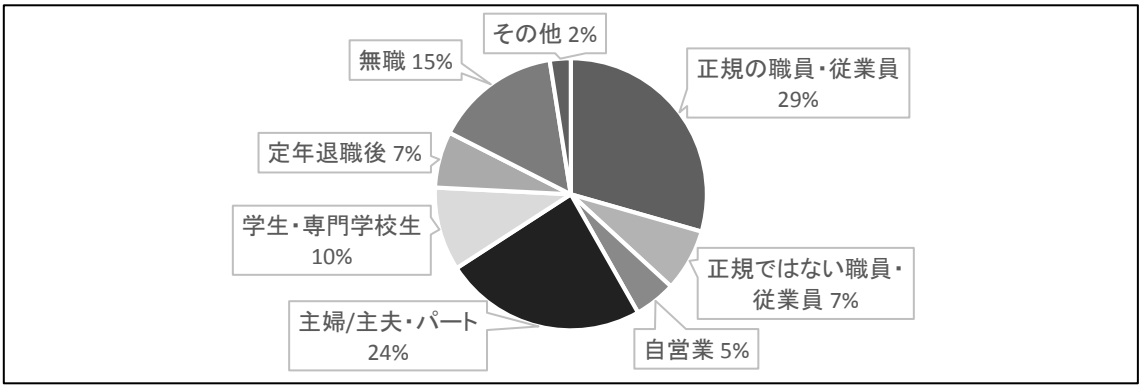

図 2-4　職業

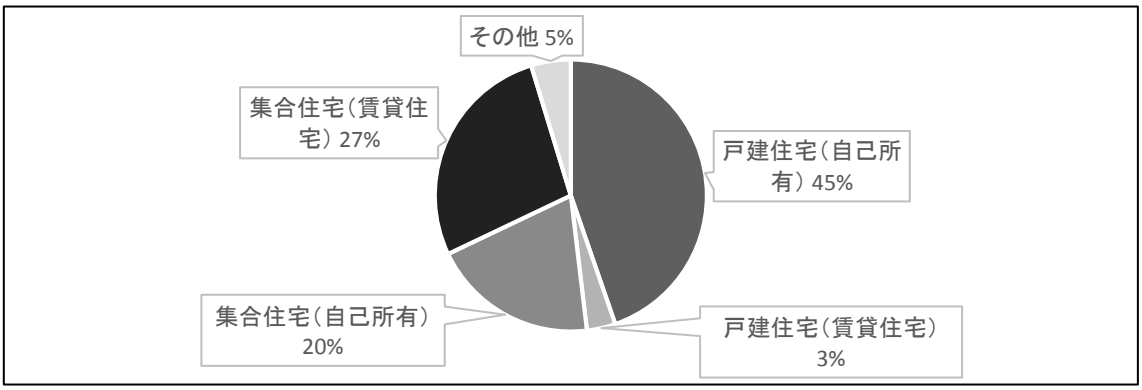

図 2-5　住居の形態

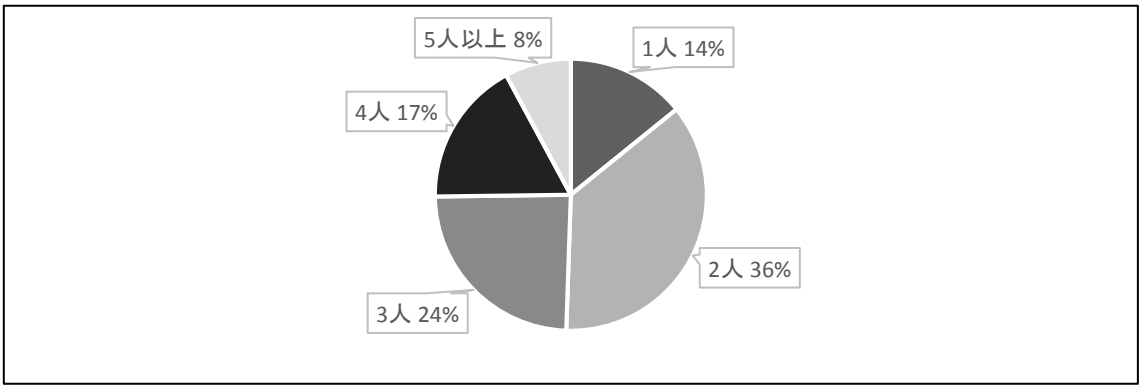

図 2-6　同居者の人数

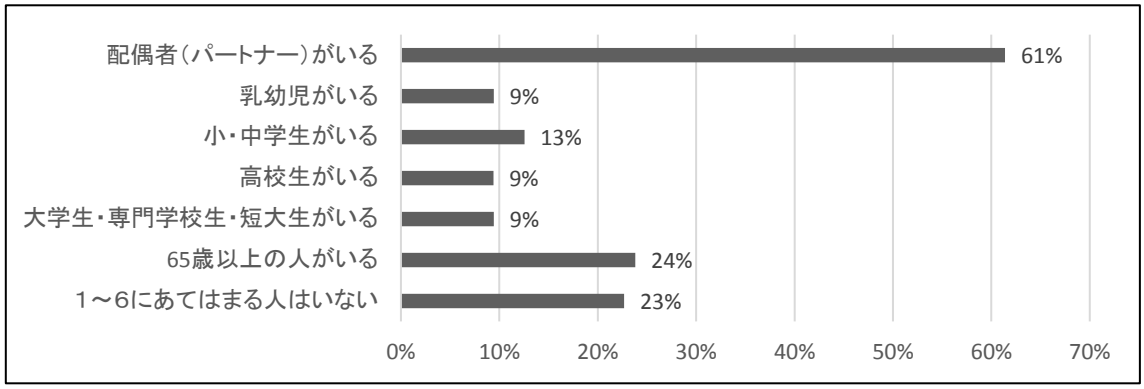

図 2-7　家族構成

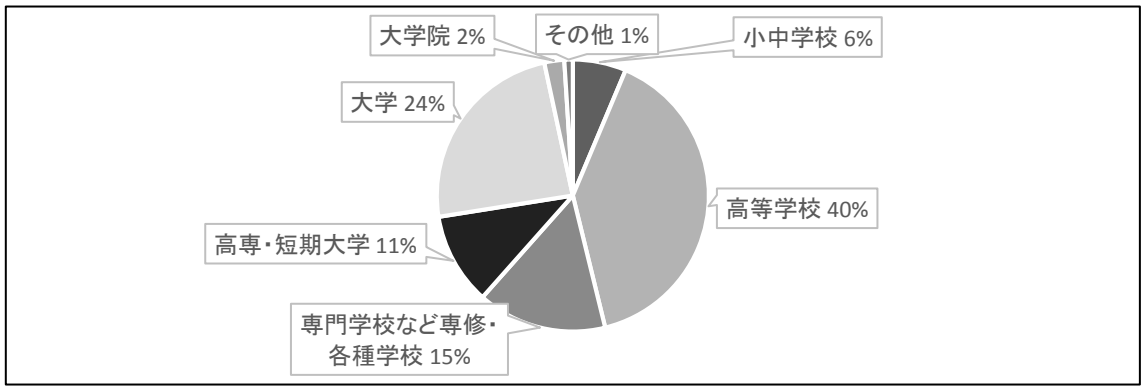

図 2-8　最終学歴

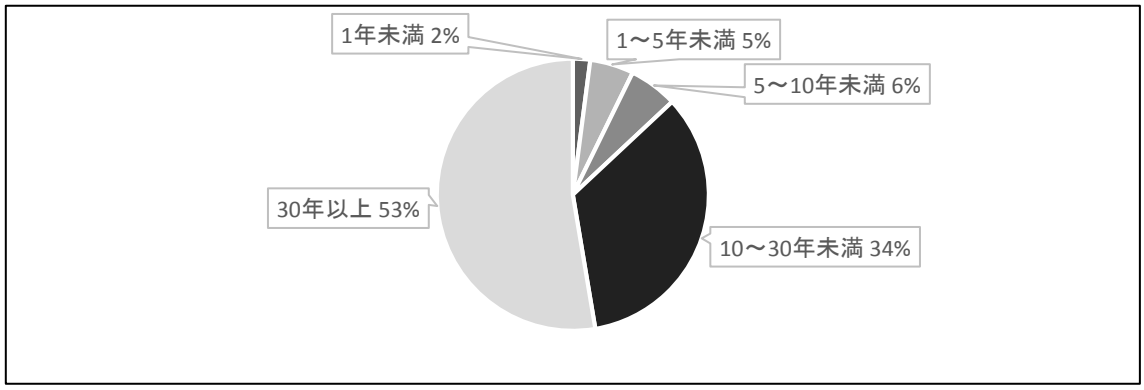

図 2-9　札幌市居住歴

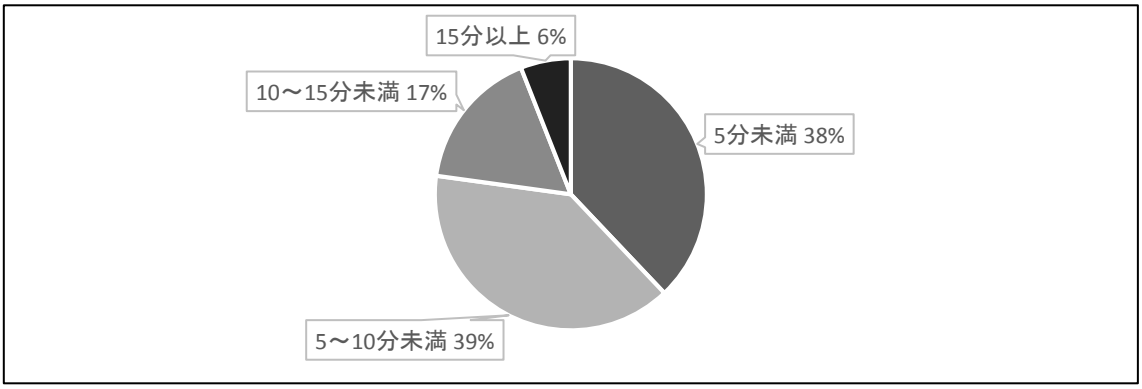

図 2-10　家からの距離

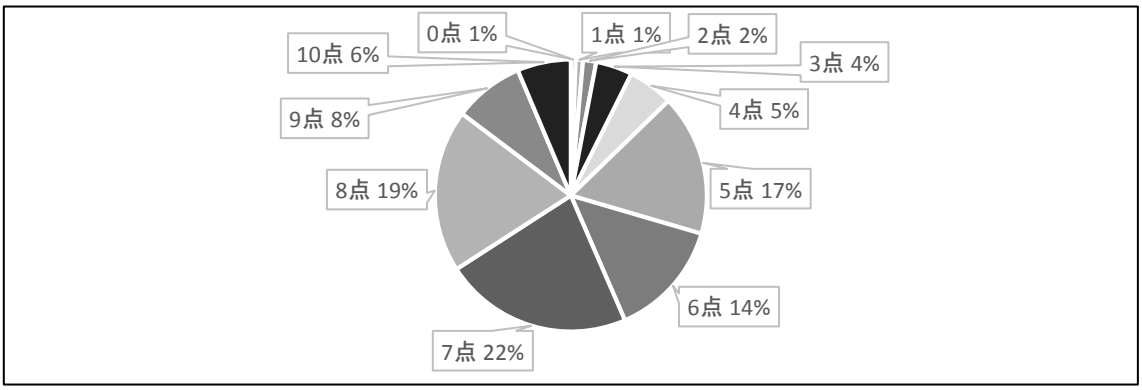

図 2-11　問 2　幸福感

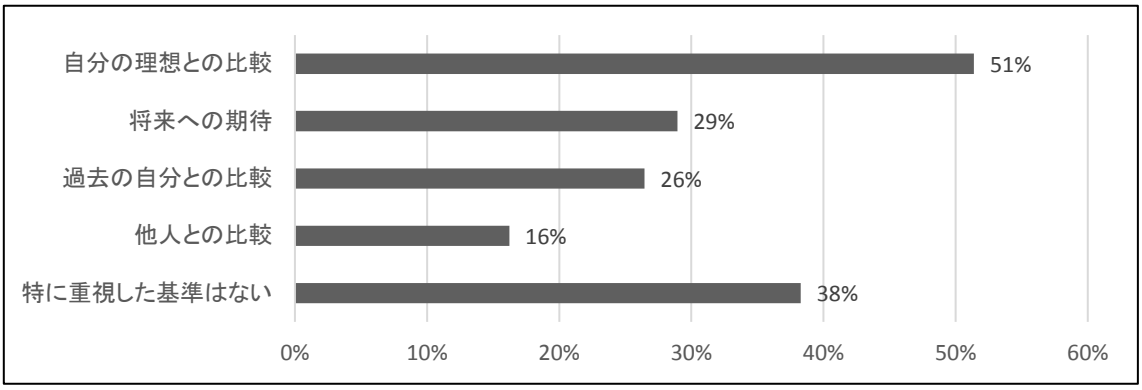

図 2-12　問 3　幸福感を判断する際に重視した基準

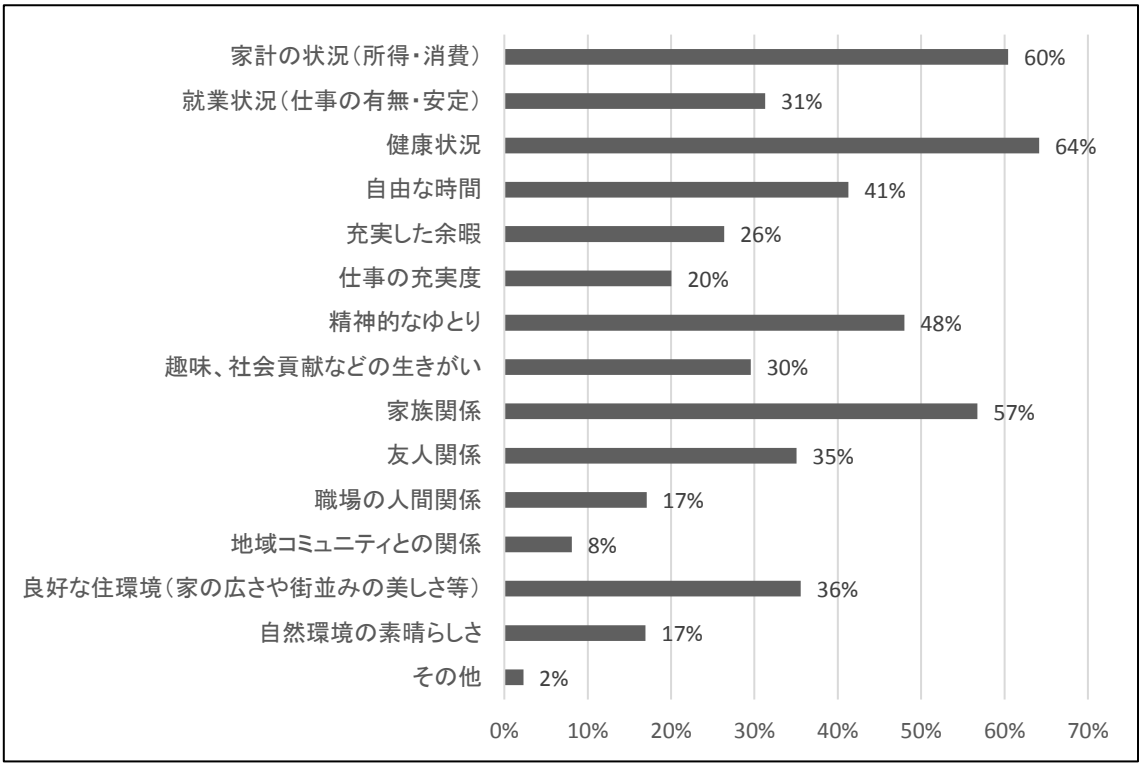

図 2-13　問 4　幸福感を判断する際に重視した事項

2.2 相関図

調査票における問 5 の調査項目について、重要度、満足度それぞれの加重平均値の偏差値の相関図を示す。各質問項目の重要度、満足度の偏差値は表 2-1 に示す。

（1）　満足度、重要度の加重平均値

加重平均値の計算方法は、以下のとおりである。

選択肢	・重要である ・満足である	・どちらかといえば重要である ・どちらかといえば満足している	・どちらともいえない	・どちらかといえば重要でない ・どちらかといえば満足していない	・重要でない ・満足していない
点数	+2	+1	0	-1	-2
回答数	A	B	C	D	E

加重平均値 = ((A × 2)+ (B × 1) + (C × 0) + (D × (-1)) + (E × (-2))) / 回答数

（2）　相関図について

横軸を重要度、縦軸を満足度として相関図を作成した（図 2-14）。また、次の 4 つの領域に分類し、これらを図 2-15～図 2-18 に示す。

I.　重要度が大きく満足度が小さい傾向を示す領域

II.　重要度、満足度ともに小さい傾向を示す領域

III. 重要度、満足度ともに大きい傾向を示す領域

IV. 重要度が小さく満足度が大きい傾向を示す領域

表 2-1　各質問項目の重要度、満足度

項目	重要度 偏差値	満足度 偏差値
1. 自分や家族が健康であること	65.57	59.58
2. 必要な診断や治療がいつでも受けられること	62.23	67.85
3. 費用の心配をせずに、治療が受けられること	60.19	47.97
4. バランスのとれた食事を摂ることができること	56.39	62.71
5. 家族関係が良好であること	61.30	71.46
6. 友人関係に恵まれていること	48.11	63.27
7. 家計が安定していること	61.69	51.25
8. 働く場が確保されていること	54.55	55.01
9. 高齢者が経済的に不安なく生活できること	54.33	34.95
10. 仕事の充実感が得られること	45.90	45.52
11. 仕事で正当な報酬や待遇が得られること	54.22	40.41
12. 職場の人間関係が良好であること	49.67	50.99
13. 仕事と家庭や余暇との両立ができること	51.12	47.01
14. 高齢者や障がいのある人が、在宅介護や福祉施設など、必要とする支援を受けられること	53.67	39.37
15. 高齢者や障がいのある人が自立した生活を送り、社会参加できること	50.24	36.26
16. 子供を健やかに生み育てることができる環境が整っていること	55.93	44.70
17. 保育所など子育てを支援するさまざまな施設やサービスが整っていること	53.31	38.64
18. 子どもの人権が守られ、子どもが安心できる環境で育つことができること	55.61	44.28
19. 小学校・中学校・高等学校で充実した教育が受けられること	56.66	50.91
20. 高度な教育が受けられる大学や短大、専門学校などがあること	50.70	50.49
21. 運動やレクリエーションを身近で楽しめること	38.36	45.94
22. 芸術、文化に触れられる環境が整っていること	37.25	47.03
23. 趣味やスキルアップ等の生涯学習に関する情報を得たり、学習したりする機会に恵まれていること	37.24	42.91
24. 日常生活のための買い物に便利なこと	56.94	67.49
25. エネルギーや上下水道が安いこと	55.75	31.06
26. エネルギーや上下水道が安定して供給されること	61.92	65.53
27. 除雪がゆきとどいていること	57.10	34.29
28. 情報通信ネットワークが整備されていること	47.96	54.78
29. 都心に賑わい（景観、ショッピングや映画などの娯楽）があり楽しめること	40.59	60.58
30. 安全で良質な住宅に住むこと	56.39	60.58
31. 通勤、通学、通院など身近な交通の便がよいこと	56.31	59.77
32. 市外（道内、国内）への交通の便がよいこと	46.65	55.09
33. 海外への交通の便がよいこと	25.48	42.97
34. 身近に公園、緑地、子どもの遊び場があること	48.03	63.43
35. 身近な街並みや景観がよいこと	42.64	56.66
36. 身近に美しい自然環境があること	44.13	58.11
37. ごみの減量化や資源のリサイクル、再生可能エネルギーの活用が行われていること	47.87	51.65
38. 大気汚染、水質汚濁、騒音などの心配がないこと	56.24	54.46
39. 地震、水害、雪害、火災などへの対策がしっかりしていること	60.34	38.92
40. 犯罪や事故などの心配がなく安心して生活できること	61.75	49.52
41. 食品や日常用品の安全性が確保されていること	60.16	61.01
42. 個人情報が守られ、適切に管理されていること（店舗の顧客情報やオンライン決済など）	56.32	44.84
43. 近隣との交流や助け合いがあること	42.14	43.87
44. 居住地域の外で、家庭・職場・学校以外での交流や助け合いがあること	37.02	40.31
45. 地域活動（町内会、お祭りなど）に参加できること	28.95	44.69
46. 地域に限定されないような市民活動（環境保護、福祉、趣味など）に参加できること	27.23	39.82
47. 札幌や北海道の伝統や文化が大切にされていること	37.82	46.82
48. 国際交流をしたり異文化に触れる環境が身近にあること	30.01	35.27

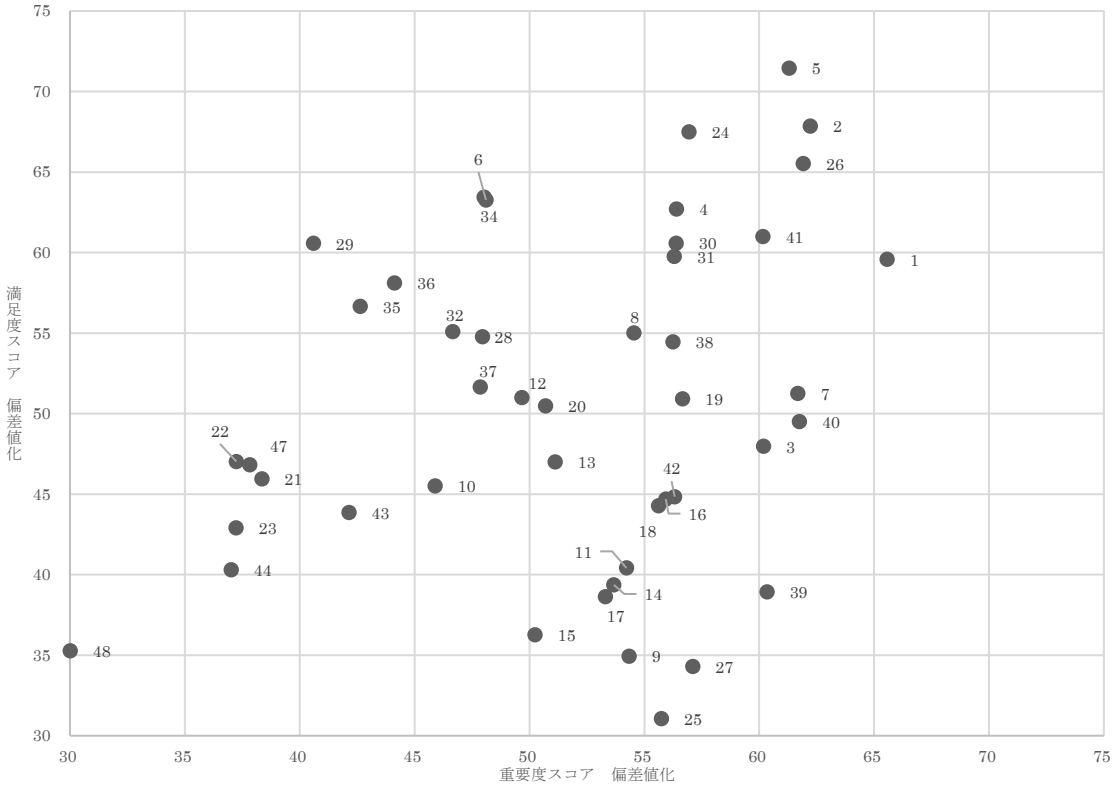

図 2-14　重要度と満足度の相関図

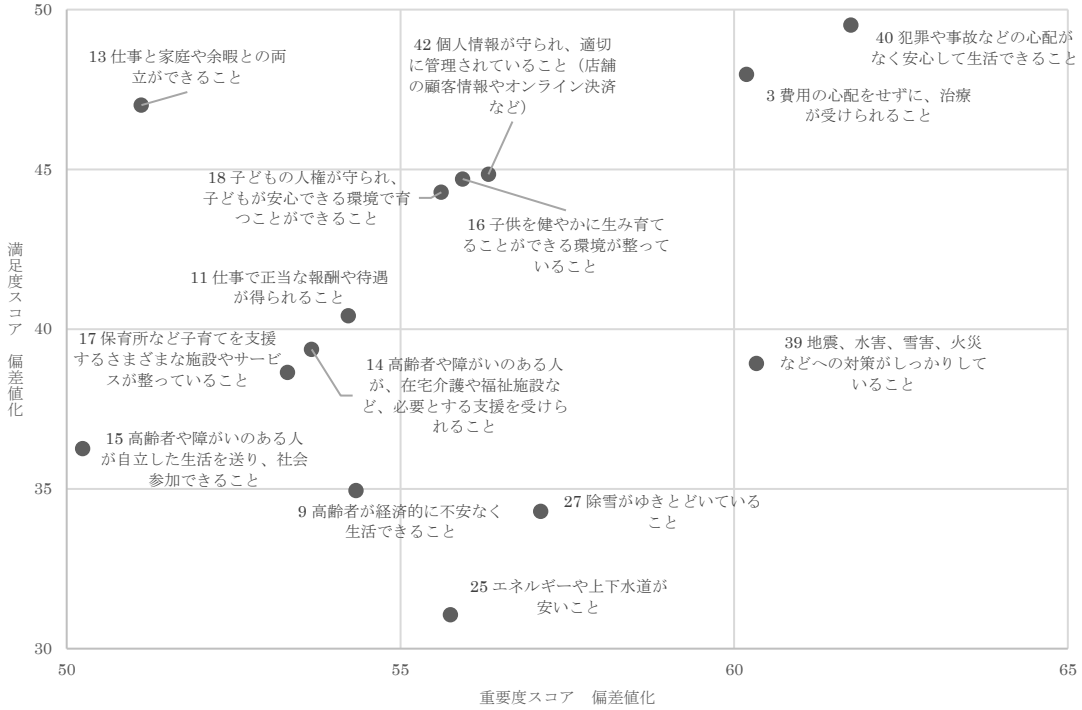

図 2-15　重要度（大）　満足度（小）

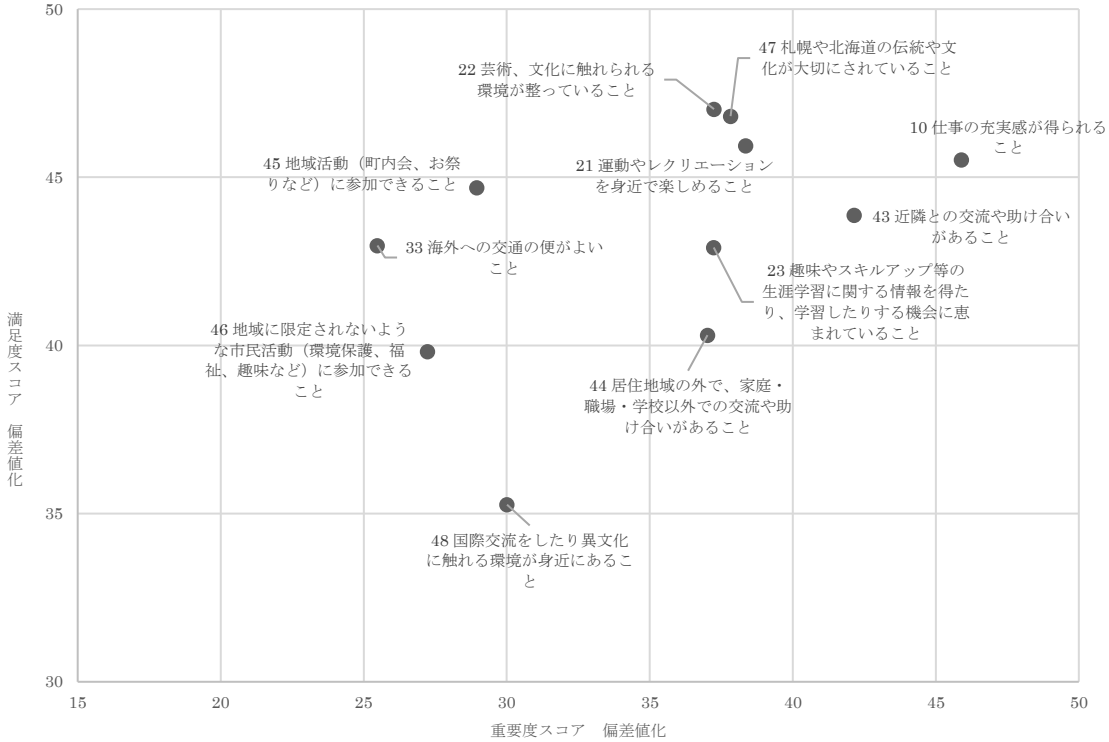

図 2-16　重要度（小）　満足度（小）

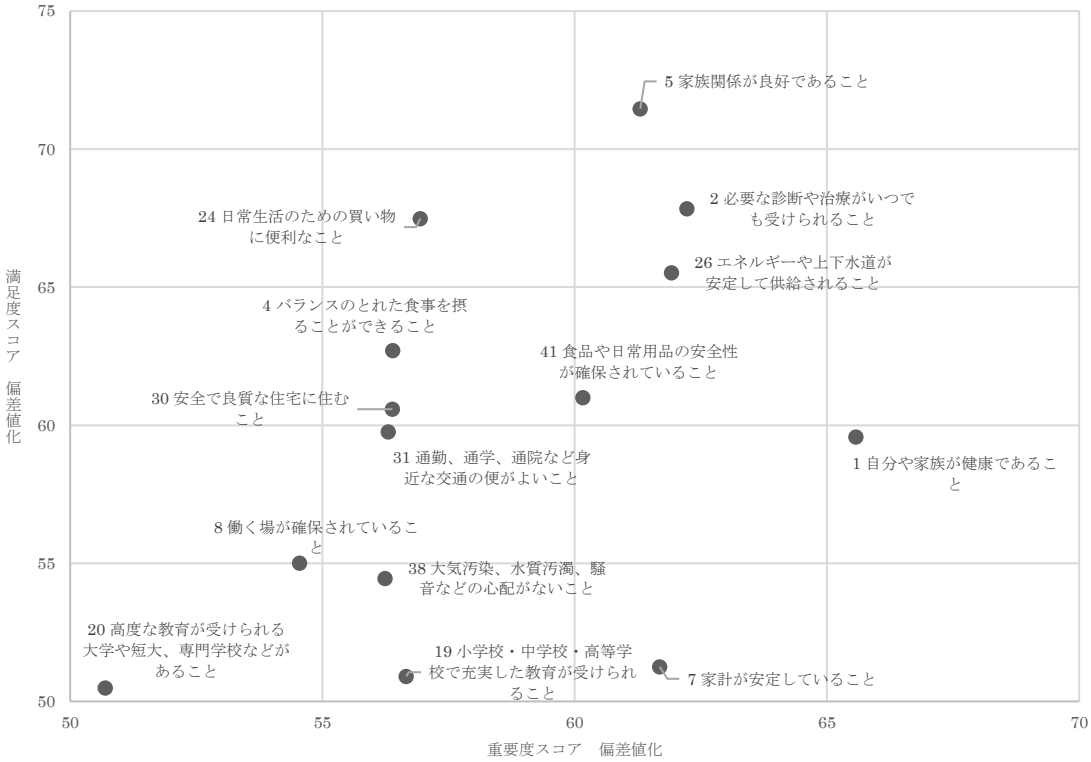

図 2-17　重要度（大）　満足度（大）

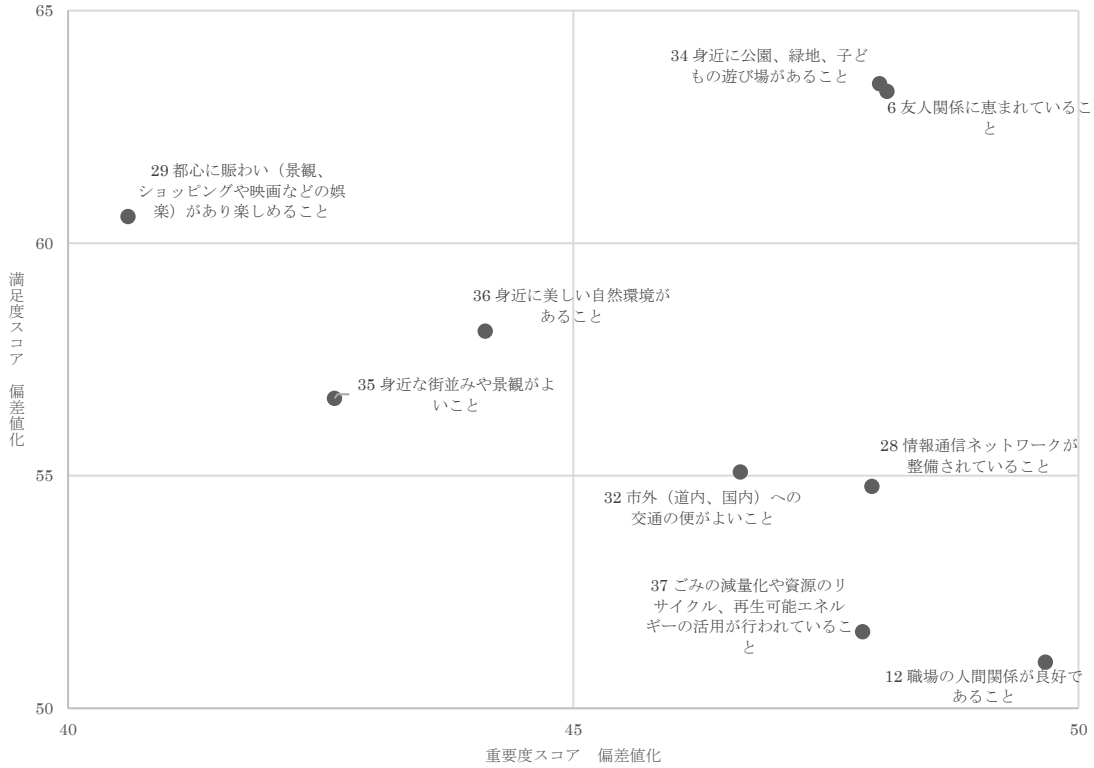

図 2-18　重要度（小）　満足度（大）

2.3 比較

調査票における問 5 の調査項目について、重要度、満足度の加重平均値のそれぞれのグラフを以下に示す（図 2-19、図 2-20）。重要度は高い順、満足度は低い順に表示している。

加重平均値の計算方法は 2.2（1）と同様である。

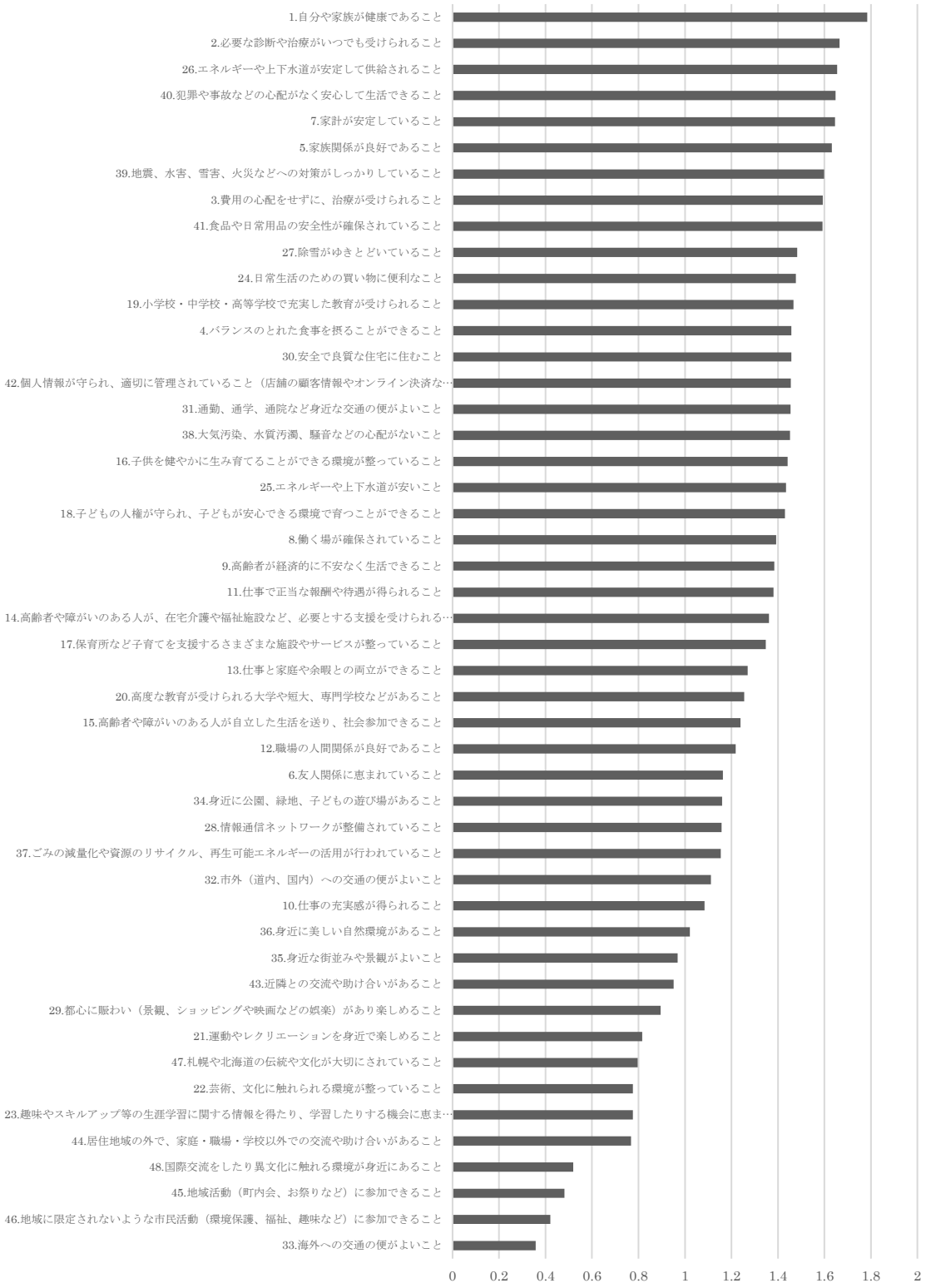

図 2-19　重要度（高い順）

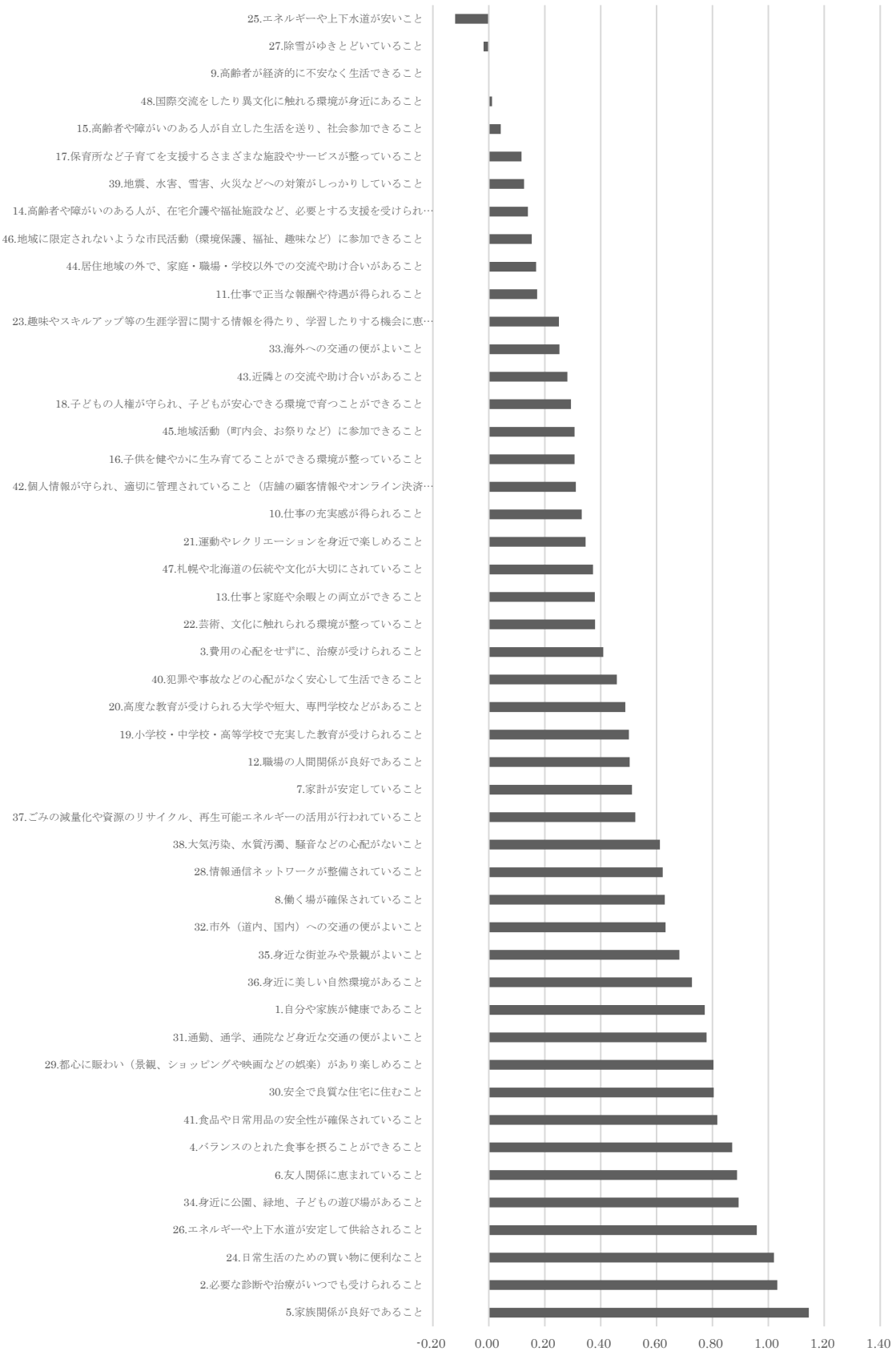
25.エネルギーや上下水道が安いこと
27.除雪がゆきとどいていること
9.高齢者が経済的に不安なく生活できること
48.国際交流をしたり異文化に触れる環境が身近にあること
15.高齢者や障がいのある人が自立した生活を送り、社会参加できること
17.保育所など子育てを支援するさまざまな施設やサービスが整っていること
39.地震、水害、雪害、火災などへの対策がしっかりしていること
14.高齢者や障がいのある人が、在宅介護や福祉施設など、必要とする支援を受けられ…
46.地域に限定されないような市民活動（環境保護、福祉、趣味など）に参加できること
44.居住地域の外で、家庭・職場・学校以外での交流や助け合いがあること
11.仕事で正当な報酬や待遇が得られること
23.趣味やスキルアップ等の生涯学習に関する情報を得たり、学習したりする機会に恵…
33.海外への交通の便がよいこと
43.近隣との交流や助け合いがあること
18.子どもの人権が守られ、子どもが安心できる環境で育つことができること
45.地域活動（町内会、お祭りなど）に参加できること
16.子供を健やかに生み育てることができる環境が整っていること
42.個人情報が守られ、適切に管理されていること（店舗の顧客情報やオンライン決済…
10.仕事の充実感が得られること
21.運動やレクリエーションを身近で楽しめること
47.札幌や北海道の伝統や文化が大切にされていること
13.仕事と家庭や余暇との両立ができること
22.芸術、文化に触れられる環境が整っていること
3.費用の心配をせずに、治療が受けられること
40.犯罪や事故などの心配がなく安心して生活できること
20.高度な教育が受けられる大学や短大、専門学校などがあること
19.小学校・中学校・高等学校で充実した教育が受けられること
12.職場の人間関係が良好であること
7.家計が安定していること
37.ごみの減量化や資源のリサイクル、再生可能エネルギーの活用が行われていること
38.大気汚染、水質汚濁、騒音などの心配がないこと
28.情報通信ネットワークが整備されていること
8.働く場が確保されていること
32.市外（道内、国内）への交通の便がよいこと
35.身近な街並みや景観がよいこと
36.身近に美しい自然環境があること
1.自分や家族が健康であること
31.通勤、通学、通院など身近な交通の便がよいこと
29.都心に賑わい（景観、ショッピングや映画などの娯楽）があり楽しめること
30.安全で良質な住宅に住むこと
41.食品や日常用品の安全性が確保されていること
4.バランスのとれた食事を摂ることができること
6.友人関係に恵まれていること
34.身近に公園、緑地、子どもの遊び場があること
26.エネルギーや上下水道が安定して供給されること
24.日常生活のための買い物に便利なこと
2.必要な診断や治療がいつでも受けられること
5.家族関係が良好であること
-0.20
0.00
0.20
0.40
0.60
0.80
1.00
1.20
1.40

図 2-20　満足度（低い順）